

ボランティアだより
ほのボラ
2022年11月発行 No. 110

発行 京丹波町社会福祉協議会
〒622-0213
京丹波町須知鍋倉1番地1
TEL: 0771-82-0126 (地域福祉課)
FAX: 0771-82-2206
URL: <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba>



オンラインで“つながる” 和知小学校⇄長老苑



コロナ禍で様々な制限がもたれるなか、今回、インターネットを活用し、長老苑と和知小児童との交流が画面越しに実施されました。

児童からは6年生の和知太鼓や人形浄瑠璃、5・6年生の合奏を発表していただき、元気な姿を届けてくれました。

対面での交流がまだ難しいコロナ禍で、新たな“つながり”の形として取組めました。



和知難聴者のつどい

要約筆記サークル「くさぶえ」は、和知難聴者協会とともに、難聴で困っている方を対象に和知難聴者の集いを年2回開催しております。今回は、聞こえの「なんでも相談」、交流会、聴力検査（希望者）を予定しております。聴力検査をご希望の方は事前に事務局までお知らせください。一般の方の参加歓迎！

開催日時 令和4年12月7日（月）9時半から正午まで

開催場所 京丹波町社会福祉協議会和知支所（高齢者コミュニティセンター）

参加費 **無料** ※新型コロナ感染予防のため、マスクの着用をお願いします。

参加申し込みは、京丹波町役場 和知支所 TEL 84-0049 FAX 84-0789
京丹波町社会福祉協議会和知支所 TEL 84-1833 FAX 84-1980

サロン活動紹介

水呑サロン

10月の水呑サロンでは、薬剤師さんによる薬のお話がありました。

また、この日は明治国際医療大学の学生が実習で訪れ、わらべうた「あんたがたどこさ」のリズムで手を開いたり握ったりする頭の体操を紹介され、参加者の方から「もう一回！」とアンコールが入るほど、楽しまれていました。

サロン活動者は、「地域で頑張っている人たちが楽しんで過ごせる様に活動しています。コロナも心配ではありますが、集まって食事もできるようになりつつあるので、皆さんに参加してもらいたいです。」と話されていました。



橋爪サロン



橋爪サロンでは、来年の干支にちなんだ小物を作成されました。

干支の小物作りは、6年前の酉^{とり}から始まり、12支が揃うよう毎年取り組んでおられます。



うさぎの壁掛けは赤い目が可愛らしい仕上がりです。来年こそ、コロナも収まり良い年になることを祈るばかりです。

豊田あじさいの会

豊田あじさいの会ではサロン活動とは別に、毎週ボールを使った体操や座ってできる体操に取り組んでおられます。

好評で、参加者も多く2部制にして人数制限を設けて実施されています。

「継続は力なり」これからますます寒くなってきますが、寒さに負けず頑張ってください。

社協では、「健康体操の出前講座」も実施しています。



お問い合わせ
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課（榎川・山崎・上田）
丹波支所 ☎82-0126 和知支所 ☎84-1833